

- 循環型農業により収益拡大を目指しつつ、通年雇用や女性にも働きやすい環境整備を実現
- 雇用関連事業を活用した研修生が、会社の中核・指導者として活躍中

概要

【設立】 1993年3月

【代表者】 保坂一八

【売上】 27,000万円

【事業内容】 水稲・園芸・繁殖和牛等

【経営面積】水稲160ha、園芸1ha、葡萄90a、繁殖和牛4頭

【主要取引先】 県外炊飯業者、県内米卸業者、
都内米小売業者、各実需者

【従業員数】 正社員18名、臨時9名

【ホームページ】

<http://www.greenfarm-kiyosato.com/>

労務環境整備等の特徴的な取組

【労務環境】

- ・変形労働時間制を採し、就労条件の整備や作業の平準化を図っている。年間総労働時間は2,000時間を切っており、年間休日も120日前後を確保している。
- ・主力の水稲以外に、冬場の施設園芸やぶどうを栽培し、和牛繁殖事業にも参入。コシヒカリを使用した日本酒の販売もはじめた。収益拡大を目指しつつ、通年雇用と水稲だけに頼らない農業を目指している。また、妊娠中や子育て中の女性などには、短時間労働や体に負担のかかりにくい作業に従事してもらっている。

【人材育成】

- ・雇用関連事業を活用し、バディ制にてOJTを行っている。研修生はOJTを通して、経験に基づいたノウハウや知識を効率よく学ぶ。指導者は、その業務をする目的を改めて学び、指導力を養う。過去の事業を活用した研修生が、現在では会社の中核として、また、指導者として多数活躍している。

キャリアプランイメージ

OJT(4年:雇用就農資金活用)

- ・基礎的な栽培飼養技術の習得
- ・機械操作、整備技術の習得

部門担当(5年目～)

- ・担当農場での生産計画の立案・管理
- ・他従業員への指導

部門責任者(10年目～)

- ・経営計画の策定・執行
- ・人材の確保・育成

